

マルヤナギの取り組み

**東日本大震災で被災されたいわき市の子供たちへ
『がんばろう メッセージ』を入れて、マルヤナギ商品をお届けします**

この度、東日本大震災で被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。

煮豆・佃煮のマルヤナギブランドを展開する株式会社小倉屋柳本（神戸市東灘区 代表取締役社長：柳本一郎）は、東日本大震災に対する義援活動の一環として被災されたいわき市の子供たちへ、現地のスーパー株式会社マルト様にご協力して頂き、神戸からの「元気」と共に自社製品の詰め合わせセットをお送りすることを決めました。

5月15日（日）に実施いたします。

【いわき市の子供たちに神戸の「元気」を届けたい！】

5月5日の『こどもの日』がある5月に、被災されたいわき市の子供たちへ少しでも元気を伝えたいと思い、栄養価が高く、子供たちに喜んでもらえるような商品を選びました。開けてすぐに食べられて、おやつとしても人気のある“ひとくちサイズのさつまいも”と“しっとり甘栗”の2品を各1パックずつ詰め合わせたセットになります。

マルヤナギ セット数 5,000セット

<作業風景>



思いを込めながら、1つ1つ手作業でセットを作成いたしました。
『子供たちに“元気”を届けられますように！！』

<マルヤナギ セット>



<マルト様 展示ポスター>



いわき市の被災された子供たちへの配布は、地元のスーパーである株式会社マルト様にご協力していただき、5月15日（日）に実施していただきます。

被災地の方々におかれましては、一日も早い復旧がなされますことを心よりお祈りいたします。